

ご入職おめでとうございます!

組合
オススメ!

じちろう共済の魅力!



共済って何? 勧める理由は? どんな制度があるの?

1 共済を利用することで「自分を助け、仲間を助ける」ことができる

共済は、さまざまな災害への経済的負担を保障することが目的です。基本的な仕組みは保険と同じですが、その理念や対象者が異なります。組合員同士で協同の財産を準備し、何かあったときにそこから共済金が支払われる。つまり利用することで、同じ組合員である誰かのことも助けられる制度なのです。共済は、営利を目的としない生協が提供する制度です。



※保険と共済では用いられる用語が違います。(例) 保険料→掛金 保険金→共済金

2 組合の活動で「可処分所得」を増やす

労働組合といえば、「賃上げ交渉」と考える人は多いはず。その目的は、「組合員の生活向上」「自由に使えるお金(=可処分所得)を増やす」こと。収入を増やすとともに支出も減らせば、その分豊かになれるはず。そこでお勧めするのが「じちろう共済」です。必要な保障を手ごろな掛金で用意できる「じちろう共済」を活用して、生活向上につなげることができるんです。

組合が共済を勧める理由です



3 組合員が組合員のためにつくってきた制度

組合員だからこそ利用できる各種共済は、組合員が組合員のためにつくってきた制度。だから組合員の生活(職場環境)に寄りそった保障内容となっています。



4 たくさんの方が集うことで生まれる力がある

例えば、「団体生命共済」は団体扱いの掛金が適用されています。しかも、保障の土台となる60歳までの組合員のための一律加入部分は年齢による掛金変更もありません。また、加入率が80%以上になれば組合員本人の利用条件が緩和されます。「今まさに入院中」などであっても、健康状態による新規利用の制限がなくなるのです。



例えば、このような制度があります!

今からはじめる退職後のための積み立て型の共済 // 長期共済

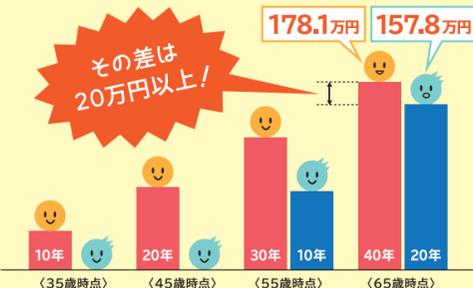
在職中に掛金を積み立てて、退職時に退職後の保障を選択できます。

長い期間をかけた積み立てほど効果的!!

例 Aさん 1口 3,000円(月払)を40年間
Bさん 2口 6,000円(月払)を20年間
どちらも、支払った掛金累計額は **144万円**

でも、積立金額には大きな差が!

25歳から毎月1口積み立て(40年間) 45歳から毎月2口積み立て(20年間)



※積立金額は2017年2月現在の予定利率等にもとづき試算されたものです。予定利率等は将来変更することがありますので、将来の支払額を約束されたものではありません。積立期間が月払の場合は、5年未満のとき積立金・解約返戻金が払込掛金累計額を下回ります。※団体生命共済とあわせて利用することで在職中と退職後の保障を一括して準備できるプランをご案内しています。

在職中のいのちと健康を守る共済 // 団体生命共済

死亡だけでなく、入院・通院・手術など充実の医療保障が自慢です。さらに、骨折などのけがにも備えられます。

(けが) 不慮の事故の場合のポイント!



その1 通院が5日以上するとき
→ 入院がなくても支払対象

通院期間



その2 固定具を装着したとき
→ 装着期間も通院期間とみなされる場合があります

カーライフを支える共済 // じちろうマイカー共済

じちろう共済だからこそその掛金が魅力。四輪自動車だけでなく、二輪自動車、原付自転車の補償もあります。公務員にとって心強い特約もついています。

おトクな掛金

◎ 割安な職域掛金が適用



◎ スケールメリットで団体割引15%も適用



組合経由で利用すると、掛金が二重(職域掛金+団体割引)でおトク!

※2018年1月までの団体割引率を記載しています。以降年度ごとに変更となる場合があります。

公務員にとって心強い特約

◎ じちろうマイカー共済のベース「標準型」には、起訴前の弁護士費用の補償がセットされています。

安心が広がる! 充実の特約

◎ 自転車賠償責任補償特約
◎ マイバイク特約(四輪自動車に付帯できます) など

ここに紹介したじちろう共済の各制度は、全労済自治労共済本部が募集している共済です。制度について詳しくは「じちろう共済パンフレット」をご覧ください。



じちろう共済は組合が窓口になって手続きができるので、何かあったときも安心・便利!



掛金はチェックオフ※
※賃金を渡す以前の段階で、その賃金からさしひくこと。一部制度を除きます。

ご不明な点は組合へご連絡ください。